

令和 7年 4月 1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市神島4136

協議会名 神島まちづくり協議会

協議会長名 会長 長鋪 幸志

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 770,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上限加算対象	申請額
1	「えひめAI」の普及・利用促進		200,000
2	親子ふれあいサロン		50,000
3	移動・買い物支援	○	306,000
4	イノシシ駆除チーム立ち上げ支援		214,000
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	家庭から排水される水質の改善を目指し、「えひめAI」の普及・利用促進に努める。
【効果】	<ul style="list-style-type: none"> ・プールの汚れを楽に落とすことができる。 ・トイレの臭いが消える。 ・排水口のぬめりが取れる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 (計画期間 3 年中 2 年目)

3 実施場所

神島協議会倉庫及び各地区集会所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 178 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 168 人（イ）
 ○団 体： (団体名) 地域住民 , (団体名)
 (団体名) , (団体名)

5 実施内容

・「えひめAI」を協議会での一次培養、13地区での二次培養で今年度より3ヶ月に1回19500(年間78000)を培養し、各家庭で使用し、環境浄化に努める。年2回小学校・他(8件)へプール清掃用で年間6400販売する。
 ・えひめAIの普及・促進を図るため、マニュアルを配布し啓発活動に努める。

6 予算額

273,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	200,000	当該年度分
	22,333	前年度からの繰越分
その他収入	50,667	
えひめ売払収入	16,000	小学校・他8件 需用費へ充当
積立金	34,667	えひめ売払い収入・預金利息 需用費へ充当
計	273,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	273,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	273,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
砂糖	180,000	300円×600個
ヨーグルト	22,680	180円×126個
納豆	600	100円×6個
イースト菌	64,000	800円×80個
ナイロン袋	600	600円×1個
水缶	5,000	1,000円×5個

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	273,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	親子ふれあいサロン

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	就学前の幼児とその兄姉父母を対象に、親子の触れ合い遊びを通じての交流、及び情報交換をすること。
【効果】	地域の親子・他の幼児とのふれあいの場を提供することができる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

神島公民館・福浦公園・青空認定こども園

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 140 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 85 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 55 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 愛育・栄養委員 ， （団体名） 社会福祉協議会神島内支部
 （団体名） 0歳から就学前の乳幼児と保護者 ， （団体名） 民生主任児童委員

5 実施内容

「親子ふれあいサロン」4回開催
 ・交流会はじめて
 ・クリスマス会
 ・お楽しみ会
 ・青空認定こども園との交流会(夏まつりに参加)

6 予算額

50,000 円（うち交付金分 50,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	親子ふれあいサロン

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	50,000	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	50,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	10,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	35,000	〃
役務費	5,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	50,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
講師謝礼	10,000	事業指導謝礼2,500×4回
計	10,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
会議・行事用お茶・ジュース	5,000	前年度実績1,758円
行事時茶菓子	15,000	前年度実績10,946円
衛生用品	5,000	除菌シート1,000円×2個 ペーパータオル110円×3個 ナイロン手袋1,500円 ゴミ袋700円 他
紙コップ・手作りおもちゃ材料	10,000	前年度実績4,400円

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	移動・買い物支援

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	交通手段を持たない等で買い物に行けない高齢者等を支援する。
【効果】	買い物に行く手段ができ、店舗で実際の商品を見ながら買い物する喜びや、乗り合わせの住民との触れ合いの交流につなげる事ができる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 (計画期間 3 年中 1 年目)

3 実施場所

神島内浦地区から笠岡市内のスーパー

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 202 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 192 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 地域住民 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

神島内浦から笠岡市内のスーパーへジャンボタクシーで送迎する。
 お試し期間7月・8月（週1回）・実施内容検討期間9月・実稼働10月とし、お試し期間の乗降量を見ながら本格運行の際の頻度や目的地・費用負担のあり方について確定させていく。
 料金は会員制にし、年会費2,000円（お試し期間中の会員登録者は初年度会費無料）・1回500円（往復）を個人負担とし、不足額を事業費として提供する。

6 予算額

386,000 円（うち交付金分 306,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	移動・買い物支援

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	306,000	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	80,000	
年会費	0	初年度はお試し期間中の登録のみの見込み
利用者負担金	80,000	@500円×5人/回×月4回×8ヶ月（需用費に充当）
計	386,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	386,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	386,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	4
活動名	イノシシ駆除チーム立ち上げ支援

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	神島においてイノシシ被害が増加しており、地域住民の不安の声が高まっている。先進的に見崎地区の駆除チームが鳥獣害対策に取り組んでいるが、マンパワー不足で神島全域での対策に至っていない。そこで、見崎地区の協力を得て、他地区でも活動可能な駆除チームを立ち上げ、「地域住民が安心して暮らせる神島」を目指す。また、最終的には神島全体での取り組みとなるよう、各地区における鳥獣害対策の気運を高める。
【効果】	神島見崎地区以外で活動可能な駆除チームを立ち上げることで、マンパワー不足を解消し、農作物被害や人害被害を防ぎ、地域住民が安心して暮らせる。また、鳥獣害対策への取り組みを拡大することで、神島全域での気運を高め、今後の担い手の確保や駆除チーム立ち上げの支援体制をつくる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

神島地区

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 39 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 9 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 地域住民 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

神島地区ではR6.2月に策定した地域計画に基づき、定期的に「神島みんなの会」を開催し、各テーマに分かれて話し合いを行っている。「鳥獣害」では、神島で先進的にイノシシ駆除に取り組む見崎地区駆除チームの協力を得ながら、駆除チームを立ち上げたい地区が令和8年度から活動を開始できるように支援する。
 ・希望地区のとりまとめ
 ・狩猟免許取得の支援
 ・駆除チーム立ち上げの支援

6 予算額

214,000 円（うち交付金分 214,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	4
活動名	イノシシ駆除チーム立ち上げ支援

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	214,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	214,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	26,000	〃
役務費	113,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	75,000	〃
	0	〃
	0	〃
計	214,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	26,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
狩猟初心者講習会講習料	11,250	(5,000円-2,500円-1,250円)×9人=11,250円 ※市補助金1/2、神島協議会補助金1/2
狩猟免許試験申請手数料	11,700	(5,200円-2,600円-1,300円)×9人=11,700円 ※市補助金1/2、神島協議会補助金1/2
狩猟者登録(県)手数料	45,000	(10,000円-5,000円)×9人=45,000円 ※神島協議会補助金1/2
賠償責任(狩猟)保険料	45,000	5,000円×9人=45,000円
計	113,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
電気止め刺し機	75,000	25,000円×3地区=75,000円 (別添見積書)
計	75,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。